

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会 指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)2月18日調査時点

【水温】 5.5 ~ 10.4℃。

【プランクトン】

県内全域で大型珪藻(ユーカンピア、リソソレニア属)含め確認中。

今後の動向に注意して下さい。

【栄養塩量】

木曾岬を除く桑名地区を含め県内全域で少なく、鈴鹿~鳥羽で極端に少なくなっております。今後の動向に注意して下さい。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -33cm ~ -3 cm 低位基調で推移。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

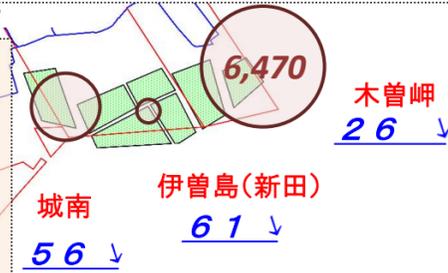
【お知らせ】

次回、栄養塩調査は 2月25日(水)

採水は2月24日(火)です。

海況に留意し、可能な範囲で行ってください。

採水ボトルの不足や調査に関するお問い合わせは漁連指導部の谷口までお願い致します。



《桑名地区の状況・18日》

(伊曾島、木曾岬、赤須賀、城南)

・4回目中心に摘採中。

・一部アカグサレ。葉体流出あり、摘採量減少。一部網上げ。

・色調は良く、色落ち発生なし。

海況、注意点等

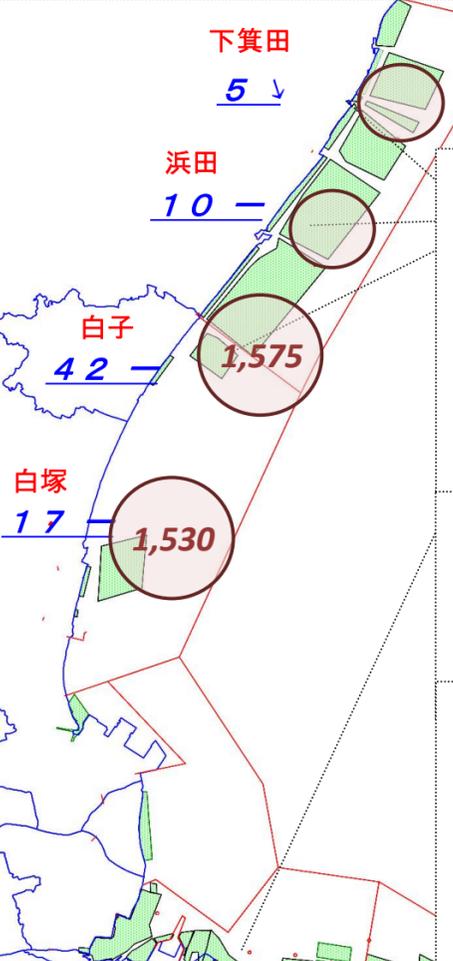
県内色調回復せず。

白子地区で今期の生産を終了。

漁場栄養塩量は桑名地区を含めて全域で減少状態であり、引き続き大型珪藻(ユーカンピア、リソソレニア)が確認されていることから厳しい海況が続いております。また先週の寒波襲来から一転して気温の高い日が続いており、特に桑名地区など伸び足のある地区ではアカグサレの蔓延、拡大に警戒が必要です。今後の生産に向けては色調低下により生産の見込めないもの、クサレの程度の大きい網においては撤去を検討し、残る網の健全度維持に努めて下さい。

週明け、次週からは周期的な降雨期待。30年に一度と呼ばれる顕著な少雨が

発生している中、来週以降では低気圧の通過が幾度か予想され降雨が期待できそうです。漁期終盤にかけては春の時化により漁場好転がありますので、色調回復に向けて備えて下さい。



《鈴鹿地区の状況・18日》

(下箕田、若松)
・7回目摘採中。
・色調低下、特程度を維持。
・伸びは引きつづき低調。

(白子)
・今期の生産を終了。

《中勢地区の状況・18日》

(松阪)
・色調低下は継続。現在生産を見合わせ。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況・17日、18日》

(下御糸・大淀)
・沖側の網を一部撤去。岸側漁場は色調回復傾向。

(今一色)
・色調低下が継続中。一部河口よりの漁場で若干色調維持。その他で特~1等程度

2月20日(金) 第5回汐共販出品見込み数量

桑名	510万枚
鈴鹿	82万枚 (下箕田32、若松40、白子10)
中勢	13万枚
南勢	286万枚 (大淀118、今一色168)
鳥羽	732万枚 (桃取151、答志242、菅島339)

【合計】 1,623万枚 (2月19日17時現在)

【バラ】 5,415 kg 伊曾島1,588、赤須賀64 下箕田 3,763

《鳥羽地区の状況・10日》

(桃取)
・13~15日に摘採。生産中。
色調は低下継続。2等から3等程度。
伸びは引き続き低調。

(答志)
・色調低下継続、先週よりやや進行。
・西側漁場で特に悪く伸びも低調。
・海色はやや回復。

(菅島)
・表漁場: 色調低下継続、先週よりやや進行 1等程度。
・裏漁場: 色調低下継続、先週よりやや進行 特~1等程度。

クロロフィル情報 (19日午前7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
警戒	警戒	警戒	警戒	警戒

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。